

10/1 (日) **第74回茨城県消防ポンプ操法競技県央地区大会 第2分団 敢闘賞を受賞**

茨城県立消防学校において、第74回茨城県消防ポンプ操法競技県央地区大会が開催されました。この大会は、団員の消防技術向上を目的に実施され、操作の正確さや放水する速さなどを競うものです。

「ポンプ車操法の部」には6市町7チームが出場し、町代表として第2分団（下土師、野曾、南川又、奥谷）が出場しました。選手たちは、たくさんの方の応援を受け、訓練の成果を発揮し敢闘賞、優秀選手賞（1番員 根本優希さん）を受賞しました。



**第2分団**

- 指揮者 西連寺 司さん（南川又）
- 1番員 根本 優希さん（下土師）
- 2番員 相田有紀也さん（奥谷）
- 3番員 佐久間竜太さん（野曾）
- 4番員 道川 栄治さん（南川又）
- 補助員 鬼澤 博光さん（奥谷）

10/1 (日) **茨城町職工組合 小・中学校での奉仕活動**

茨城町職工組合（三塚敏彦組合長）は、小・中学校施設の修繕などを行う学校奉仕作業を実施しました。当日は、各小・中学校から事前に要望のあったヘルメット掛けや作業机、腐葉土入れなどの製作、生徒用机の天板交換やすのこの補強、砂場木枠の補修などの奉仕作業が行われました。

この活動は、組合員が持っている様々な技術を活かし、町の児童・生徒のために役立てばと、同組合が昭和44年から毎年恒例行事として実施しています。各学校からは「今年も子どもたちのために実施していただき、大変感謝しております。」との声が上がりました。



9/19 (火) **長寿の秘訣は「普通に暮らす」 100歳長寿を祝い訪問**

小林宣夫町長は、町内で今年度100歳を迎える3人の自宅を訪問し、記念品などを贈って長寿を祝いました。

① 海老沢よしさん（宮ヶ崎）の長寿の秘訣は「普通に暮らす」。簡単なようで難しい、あるがままを受け入れる自然体の姿勢を語りました。

② 仁上喜一郎さん（城之内）は穏やかな笑顔が印象的。身の回りのことはなるべく自分でするようにしているそうです。

③ 川瀬金次郎さん（野曾）は、現在もシニアカーで近所の散歩をするのが日課だと教えてくれました。

※町内で今年度100歳を迎える方は21人。

町内の最高齢は、男性102歳、女性107歳です。



9/20 (水) **2023 J.D.B.A.全日本総合選手権 出場 Tomonori~'s 表敬訪問**



町内で活動しているドッジボールチーム「Tomonori~'s」が矢口和美教育長を表敬訪問しました。

Tomonori~'sは、2023 シニアチャンピオンシップ in 関東U15の部で見事優勝し、全国大会出場の切符を手に入れました。

全国大会に向けて、キャプテンの山田隼叶さんは、「活があり、団結力のあるチーム。初めての大きな舞台上で緊張もすると思うが、キャプテンとしてチームを引っ張り、勝利を掴みたい。」と意気込みを語ってくれました。

10月1日に、大阪府で開催された全国大会では、予選リーグを勝ち抜いて、決勝トーナメントに進出し、ベスト8という見事な成績を収めました。

9/22 (金) **恒久平和への願いを込めて 令和5年度 戦没者追悼式**

先の大戦で犠牲になられた方々の慰霊のため、令和5年度茨城町戦没者追悼式が、やすらぎの丘（小堤）で執り行われました。

小林町長は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に触れ、「戦争のない社会実現のために、あらゆる努力を重ねて世界に貢献していくことが我々に課された使命である。」と追悼の言葉を述べました。町遺族連合会の丸山昇一会長は、「私たち遺族も高齢化が進む中、戦争から学んだ教訓と平和の尊さを次世代に継承し、世界の恒久平和に向けて、なお一層精進する。」と誓いの言葉を述べられました。参列者は一人ずつ献花し、戦没者の霊を慰めるとともに、平和への祈りを捧げました。

